

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		私立幼稚園就園奨励事業費				単位：円
事業内容	私立幼稚園に就園する園児の保護者の所得状況に応じ、私立幼稚園の設置者が徴収する保育料等を減免する設置者に対して国から3分の1以内の補助を受けて就園奨励する。	計画値	奨励費補助対象園児 90人			
	成果		私立幼稚園2園の園児100人のうち70人が対象となり、入園料及び幼稚園保育料を対象とした助成を行ったことにより、保護者への経済的負担の軽減を図った。	実績値	奨励費補助対象園児 70人	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
8,419,000	8,390,700	2,323,000			6,067,700	

事業名		外国人講師招へい事業費				単位：円
事業内容	小学校の外国語活動、中学校の英語教育及び小中学校の国際理解教育に対する支援を図るため、外国語指導助手（ALT）2名を招へいし、国際化に対応することのできる英語力の定着と国際理解学習の推進を図る。	計画値	派遣学校数 19校 派遣回数 250回			
	成果		中学校では、「聞くこと」「話すこと」に関する言語活動を中心に、生徒の能力向上を図ることができた。 小学校では、外国語活動において、外国の言語や文化を体験的に理解するとともに、積極的に外国語によるコミュニケーションを図ろうとする意欲の向上等の効果があった。 ※ 5月からは、ALT派遣に係る業務を委託し、業者から派遣されたALTが着任している。直接雇用のALTは、7月末日に退職。上記の件とあわせて、8月からALT1名体制となった。	実績値	派遣学校数 19校 派遣回数 271回	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
6,100,000	5,768,207				5,768,207	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		特色ある学校づくり事業費				単位：円	
事業内容	市内小・中学校が、それぞれ企画・立案した事業計画をもとに、地域の歴史・文化・伝統・特徴を生かして、農業体験、伝統芸能の継承など地域理解学習に取り組む。				計画値	実施学校数	19校
	成果	学校、地域及び家庭の連携が図られ、地域に開かれた学校づくり及び特色のある学校づくりを推進することができた。 年度末に作成した報告集を、市ホームページで公開して多くの市民の目に触れるよう工夫できた。 <b>【実施した事業の例】</b> 遠野物語関連の演劇等、太鼓等楽器演奏、子ども語り部、しし踊り等郷土芸能、環境学習、キャリア教育等				実績値	実施学校数
予算額		決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,900,000	1,654,394					1,654,394	

事業名		平成・南部藩寺子屋交流事業費				単位：円	
事業内容	根城南部氏の縁でつながりのある青森県八戸市と同七戸町の児童と、それぞれ市町を相互訪問し、交流を図る。日常生活と異なる集団活動の中で郷土の歴史や自然に親しみ、集団活動のあり方や公衆道徳等の体験を積む。				計画値	参加児童	26名
	成果	市内の小学6年生が参加し、受入・派遣交流を通じて根城南部氏の縁でつながりのある各市町の歴史、文化等を学び、相互に交流を図った。 ・八戸市児童 46名。七戸町児童13名 ・受入交流 平成24年7月23日（八戸市、七戸町児童が来遠） ・派遣事業 平成24年8月1日から3日まで （遠野市児童が八戸市、七戸町を訪問）				実績値	参加児童
予算額		決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
913,000	906,800					906,800	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		特別支援教育推進事業費				単位：円
事業内容	1	通常学級に在籍し、個別に特別な支援を必要とする児童の学校生活上の支援を行うため、担任教諭の補助等を行う特別支援教育支援員12名を配置する。 遠野小学校及び遠野北小学校以外の小学校において、言語指導等が必要な児童に対して、巡回指導を実施する。	計 画 値	特別支援教育支援員の配置	12名	
	2	別室登校、個別に支援を必要とする生徒の学校生活上の相談を行うため、非常勤職員（ひかり相談員）1名を配置する。		学習指導講師の配置	1名	
成果	1	小学校5校と中学校3校に特別支援教育支援員12名を配置し、通常学級に在籍する個別に特別な支援を必要とする児童生徒に対し、生活上、学習上の支援を行った。 巡回指導は、7校12名の児童を対象として行い、言語活動の改善等に向けて効果的な指導を行うことができた。	実 績 値	特別支援教育支援員の配置	12名	
	2	別室登校等の支援が必要な生徒に対し、中学校にひかり相談員2名（6か月間採用）を配置し、助言、指導及び相談等の様々な支援を行った。		ひかり相談員の配置	2名 (各6カ月)	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
16,322,000	15,973,492			2,000,000	13,973,492	

事業名		遠野わらすっこ「夢の教室」事業費				単位：円
事業内容	1	心身の健全な発達に向けて、公益財団法人 日本サッカー協会が取り組んでいるプロジェクト「夢の教室」を活用し、現役スポーツ選手、そのOB、OGが「夢先生」として、フェアプレー精神や助け合いの重要性を児童に伝えるとともに、夢を持つことの素晴らしさ、夢に向かって努力することの大切さを語り合う授業を行う。	計 画 値	実施校数	5校	
	2	中学校再編成事業の一環として「冬の特別編」を実施する。新設中学校に入学予定の小学校6年生が、新設中学校区ごとに集まり、ゲーム等での交流を通して様々なことを学ぶもの。		実施回数	11回	
成果	1	小学校5・6年生296名を対象に授業を行った。 「日常の学校生活では体験することの少ない元プロスポーツ選手等との触れ合いにより、多くの児童が、自分の夢について真剣に考えるようになった」「自分の夢を友達に堂々と話せるようになった」等と好評であった。平成21年度から始まったこの事業は、各校とも経験があるため、楽しみにしていた児童が多く、より活発に自分の夢について発言する児童が増えた。 ※ 実施校 遠野、遠野北、青笹、上郷、宮守	実 績 値	1 通常分 実施校	5校	
	2	「冬の特別編」では、個性をもった仲間とお互いを大事にしあいながら助け合うことの大切さ等について学び、4月にスタートする新設中学校生活へ円滑な環境をつくることができた。		11回 2 特別編 実施校数	3校	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,398,000	1,383,795			1,000,000	383,795	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	2 目	事 務 局 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		遠野市立中学校再編成事業費				単位：円
事業内容	平成25年4月に控えた新設中学校3校の開設に向けた環境整備を行う。 また、閉校に伴う記念事業実行委員会の設立と、閉校記念事業に対する運営費を補助する。	計画値	新設校3校の校章、校歌の作成 閉校記念事業実行委員会の設立 8団体 新設校の環境整備			
	成果		実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新設校3校の校章、校歌の制定</li> <li>・閉校記念事業実行委員会の設立（8団体）</li> <li>・閉校記念事業への補助</li> <li>・新設校の環境整備 大型物品の移設 PC移設設置 新設校校章の設置 校名等変更工事 新設校校旗購入 ユニホーム購入</li> </ul>		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
59,578,000	57,229,386				57,229,386	

事業名		いわての復興教育学校支援事業費				単位：円
事業内容	小友小学校を復興教育推進校とし、復興教育に関する研究を行い、市内、県内の学校に対して、研究の成果を普及する。  ※ 「いわての復興教育学校支援事業」とは、東日本大震災からの復興のため、「郷土を愛しその復興・発展を支える人材の育成」を目的として実施する県事業で、県内全ての学校で取り組むほか、各市町村に復興教育推進校を指定し、復興教育に関して具体的な研究・推進・取組を行うもの。	計画値	復興教育推進校 1校			
	成果		実績値	復興教育推進校 1校		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
250,000	212,267	200,000			12,267	

10 款	教 育 費	1 項	教 育 総 務 費	4 目	育 英 事 業 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		育英事業費				単位：円												
事業内容	<p>遠野市奨学資金貸与条例に基づき、向学心に燃える優秀な学生であつて、経済的事由により修学困難な者に対して学資の貸与を行い、有能な人材を育成する。</p> <p>遠野市少子化対策・子育て支援総合計画「遠野わらすっこプラン」の子育て支援策として、平成20年度から大学生等の採用枠を23人から30人に拡大している。</p>				計画値	新規奨学生採用数 大学生等 30人 高校生 5人												
						継続奨学生 大学生等 58人 高校生 2人												
成果	<p>新規奨学生31人（大学の学部又はこれと同程度の学校に在学する者）を決定し、継続奨学生58人（大学生等57人、高校生1人）と合わせて89人に学資の貸与を行い、有能な人材の育成に努めた。</p> <p>貸付状況</p> <table border="1"> <tr> <td>・新規大学生等</td> <td>31人</td> <td>14,880,000円</td> </tr> <tr> <td>・継続大学生等</td> <td>57人</td> <td>27,360,000円</td> </tr> <tr> <td>・継続高校生</td> <td>1人</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>89人</td> <td>42,360,000円</td> </tr> </table>				・新規大学生等	31人	14,880,000円	・継続大学生等	57人	27,360,000円	・継続高校生	1人	120,000円	計	89人	42,360,000円	実績値	新規奨学生採用数 大学生等 31人
	・新規大学生等	31人	14,880,000円															
・継続大学生等	57人	27,360,000円																
・継続高校生	1人	120,000円																
計	89人	42,360,000円																
				継続奨学生 大学生等 57人 高校生 1人														
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳														
				国県支出金	地 方 債	そ の 他												
42,497,000		42,465,120				40,129,542												
						一般財源												
						2,335,578												

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		就学援助費（小学校）				単位：円																											
事業内容	<p>経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、学校給食費、学校病医療費及び学校病医療通院費を支給し、義務教育の円滑な実施を図る。</p>				計画値	児童数 155人																											
成果	<p>就学困難な児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <table border="1"> <tr> <td>学用品費</td> <td>157人</td> <td>1,611,350円</td> </tr> <tr> <td>通学用品費</td> <td>142人</td> <td>283,911円</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>15人</td> <td>298,500円</td> </tr> <tr> <td>校外活動費</td> <td>157人</td> <td>296,367円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>28人</td> <td>607,762円</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>10人</td> <td>72,200円</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td>157人</td> <td>6,267,180円</td> </tr> <tr> <td>学校病医療費</td> <td>32人</td> <td>387,570円</td> </tr> <tr> <td>学校病医療通院費</td> <td>13人</td> <td>8,200円</td> </tr> </table>				学用品費	157人	1,611,350円	通学用品費	142人	283,911円	新入学用品費	15人	298,500円	校外活動費	157人	296,367円	修学旅行費	28人	607,762円	通学費	10人	72,200円	学校給食費	157人	6,267,180円	学校病医療費	32人	387,570円	学校病医療通院費	13人	8,200円	実績値	支給児童数 160人
	学用品費	157人	1,611,350円																														
通学用品費	142人	283,911円																															
新入学用品費	15人	298,500円																															
校外活動費	157人	296,367円																															
修学旅行費	28人	607,762円																															
通学費	10人	72,200円																															
学校給食費	157人	6,267,180円																															
学校病医療費	32人	387,570円																															
学校病医療通院費	13人	8,200円																															
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳																													
				国県支出金	地 方 債	そ の 他																											
10,403,000		9,833,040		915,000		8,918,040																											
						一般財源																											

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		理科教育設備整備事業費（小学校）			単位：円
事業内容	<p>学習指導要領が改訂され、平成23年度からの理科教育の授業時数や指導内容の増加、観察や実験の内容の充実が打ち出されたことから、平成21年度から実験及び観察に必要な教材を整備し、小学校における理科教育の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度 全小学校</li> <li>平成22年度 全小学校</li> <li>平成23年度 遠野小学校、遠野北小学校、鱒沢小学校</li> <li>平成24年度 綾織小学校、小友小学校、附馬牛小学校、土淵小学校</li> <li>平成25年度 青笹小学校、上郷小学校、宮守小学校、達首部小学校</li> </ul>			計画値	平成24年度整備 綾織小学校 小友小学校 附馬牛小学校 土淵小学校
	成果	<p>綾織小学校、小友小学校、附馬牛小学校及び土淵小学校において、学習指導要領の改訂に伴い新たに必要となった教材備品の整備及び老朽化した教材備品の更新を行い、理科教育の設備の充実を図った。</p> <p>【主な整備教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>綾織小学校……百葉箱、大型振り子実験器 等</li> <li>小友小学校……デジタルC02/O2モニター、デジタル顕微鏡 等</li> <li>附馬牛小学校…百葉箱、生物顕微鏡 等</li> <li>土淵小学校……デジタル顕微鏡、振り子実験器 等</li> </ul>			実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1,000,000	989,040	346,000			643,040

10 款	教 育 費	2 項	小 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		遠野小学校屋内運動場改築整備事業費（繰越明許費）			単位：円
事業内容	<p>屋内運動場の老朽化に伴い施設の改築を行い、教育環境の整備を図る。</p> <p>平成23年度 基本設計、実施設計 平成24年度 屋内運動場改築工事、木造倉庫解体、用地購入 平成25年度 旧屋内運動場解体、備品購入</p> <p>国の補正予算交付決定に伴い、平成24年度予算を前倒しし、平成23年度から予算を繰り越す。</p>			計画値	屋内運動場改築 木造倉庫解体 用地購入
	成果	<p>事業計画に基づき屋内運動場の改築工事を行い、市内小中学校の屋内運動場としては初めてLED照明を設置した。 また、教育環境の一体的な整備を図るため、562.77㎡の用地購入を行った。</p> <p>屋内運動場改築工事 建築工事 218,407,350円 電気工事 18,354,000円 公有財産購入費 12,887,433円</p>			実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
284,394,000	271,603,283	141,993,000	124,000,000		5,610,283

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		通学対策費（中学校）				単位：円
事業内容	1 遠距離から通学する生徒のため、必要な通学対策を講じ、教育環境の充実を図る。 (1) 宮守中学校に通学する旧達曽部中学校学区及び旧鱒沢中学校学区の生徒を対象に、スクールバスを運行する。 (2) 遠距離（6 km以上）から通学する生徒を対象に、通学費の助成を行う。 (3) 教育課程における生徒移動のためのスクールバスを運行する。	計画値	スクールバスの運行 3台			
	2 中学校再編成により遠距離通学となる生徒の通学手段を確保するため、スクールバスを購入する。		遠距離生徒通学費補助対象生徒 23人 スクールバス購入 15台			
成果	1 遠距離から通学する生徒のため、スクールバスを運行し、通学の負担の軽減を図るとともに、遠距離から通学する生徒に対し通学費補助金を支給し、保護者の負担の軽減を図った。 (1) 通学生徒送迎業務委託料 5,331,375円 (2) 遠距離生徒通学費補助金 193,880円	実績値	スクールバスの運行 宮守中学校 3台			
	2 中学校再編成により遠距離通学となる生徒の通学手段を確保するため、スクールバス15台を購入した。 【スクールバス購入台数及び購入費】 中型バス（2台） 29,610,000円 マイクロバス（4台） 21,420,000円 ワゴン車（9台） 26,167,995円		遠距離生徒通学費補助対象生徒 28人 スクールバス購入 中型バス 2台 マイクロバス 4台 ワゴン車 9台			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
87,394,000	85,917,709	27,840,000	49,200,000		8,877,709	

事業名		就学援助費（中学校）				単位：円
事業内容	経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、学校給食費、学校病医療費及び学校病医療通院費を支給し、義務教育の円滑な実施を図る。	計画値	生徒数 95人			
	就学が困難な生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。		支給生徒数 101人			
成果	学用品費 95人 2,034,375円 通学用品費 64人 136,166円 新入学用品費 31人 709,900円 校外活動費 95人 204,375円 修学旅行費 35人 2,696,957円 通学費 6人 48,000円 学校給食費 95人 4,697,085円 学校病医療費 30人 493,979円 学校病医療通院費 11人 10,920円	実績値				
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
11,067,000	11,031,757	204,000			10,827,757	

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	2 目	教 育 振 興 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事 業 名		理科教育設備整備事業費（中学校）			単 位：円
事 業 内 容	<p>学習指導要領が改訂され、平成24年度からの理科教育の授業時数や指導内容の増加、観察や実験の内容の充実が打ち出されたことから、平成21年度から実験及び観察に必要な教材を整備し、中学校における理科教育の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度 全中学校</li> <li>平成22年度 全中学校</li> <li>平成23年度 遠野中学校、青笹中学校、宮守中学校</li> <li>平成24年度 遠野中学校、青笹中学校、宮守中学校</li> <li>平成25年度 全中学校</li> </ul>	計 画 値	平成24年度整備 遠野中学校 青笹中学校 宮守中学校		
	<p>遠野中学校、青笹中学校及び宮守中学校において、学習指導要領の改訂に伴い新たに必要となった教材備品の整備及び老朽化した教材備品の更新を行い、理科教育の設備の充実を図った。</p> <p>【主な整備教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遠野中学校…薬品運搬整理箱、デジタル顕微鏡 等</li> <li>青笹中学校…高圧実験電源装置、クルックス管偏光極板入 等</li> <li>宮守中学校…天体望遠鏡、静電高圧発生装置 等</li> </ul>		実 績 値	教材備品整備品目数 遠野中学校 4 品目 青笹中学校 7 品目 宮守中学校 3 品目	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1,000,000	970,190	345,000			625,190



10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		遠野中学校改築整備事業費（継続費）			単位：円
事業内容	<p>老朽化した遠野中学校校舎の建替えを行い、中学校再編成後における教育環境の整備及び生徒の安全の確保を図る。</p> <p>【新校舎の概要】</p> <p>第1期改築工事（平成23年12月～平成25年2月まで） 木造2階建、鉄筋コンクリート造2階建・3階建 4,676.38㎡</p> <p>第2期改築工事（平成25年10月～平成26年6月まで）（予定） 木造一部鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造 998.04㎡</p> <p>合計 5,674.42㎡</p> <p>【年度別計画】</p> <p>平成23年度 基本設計、実施設計、地質調査（平成22年度繰越分） 校舎等解体工事（第1期）、校舎改築工事（第1期）、用地購入</p> <p>平成24年度 校舎改築・外構工事（第1期）、備品購入</p> <p>平成25年度 校舎改築・旧校舎解体工事（第2期）、屋外倉庫・駐輪場 建設工事、外構工事（第2期）</p> <p>平成26年度 校舎改築工事（第2期）、旧校舎解体工事（第3期）、備 品購入</p> <p>平成27年度 屋内運動場改修工事、外構工事（第3期）</p>	計画値	<p>外構工事（第1期） 備品購入 校舎改築工事 工事監理業務</p>		
	成果		<p>【現年分】 116,446,469円</p> <p>スクールバスのロータリースペース、敷地内通学路等の外構工事と、特別教室や管理室の備品購入を行い、教育環境の整備に努めた。 なお、国の緊急経済対策に伴い、平成25年度分校舎改築工事予算の一部を前倒しし、3月補正予算で58,269,000円を措置し、平成25年度に繰り越した。</p> <p>外構工事 74,298,000円 備品購入 35,973,750円</p> <p>【通次繰越分】 1,105,706,705円</p> <p>平成23年度からの継続事業として校舎改築工事（第1期）を進め、普通教室及び特別教室、管理室など新校舎の82.4%が完成し、平成25年2月28日に引き渡しを受けた。</p> <p>校舎改築工事（第1期）契約額 1,170,471,750円 内23年度支払額 85,000,000円 内24年度支払額 1,085,471,750円</p> <p>工事監理業務委託料 契約額 16,275,000円 内23年度支払額 1,350,000円 内24年度支払額 14,925,000円</p>	実績値	<p>【現年分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外構工事（第1期） 舗装 3,775㎡ 擁壁 156m 側溝 583m 縁石 681m 柵 96m 外灯 10基 校門 1式 グラウンド1,440㎡</li> <li>備品購入</li> </ul> <p>【通次繰越分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校舎改築工事 木造 2,202.4㎡ 鉄筋コンクリート 2,474.0㎡</li> <li>工事監理業務</li> </ul>
予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(現年分) 185,594,000	116,446,469		73,400,000		43,046,469
(通次繰越分) 1,118,500,000	1,105,706,705	446,379,000	657,300,000		2,027,705
(合計) 1,304,094,000	1,222,153,174	446,379,000	730,700,000		45,074,174

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		プール改修事業費				単位：円
事業内容	老朽化したプールの改修・ろ過器の計画的な更新により、プールの適切な維持管理に資する。	計画値	青笹中学校 ろ過器更新 プールサイド塗装			
	平成24年度 青笹中学校プールろ過器更新、プールサイド塗装 平成25年度 鱒沢小学校プールろ過器更新、給水設備工事 平成26年度 綾織小学校プールろ過器更新 平成27年度 遠野西中学校プール改築					
成果	青笹中学校のプールのろ過器の更新とあわせシャワー用温水ボイラーの設置、プールサイドの塗装工事を実施し、プール設備を改修した。 また、老朽化により設備の更新が必要なことから、遠野中学校にプールのシャワー用温水ボイラーを設置した。	実績値	青笹中学校 ・ろ過器更新及びシャワー用温水ボイラー設置 ・プールサイド塗装			
	1 青笹中学校プールろ過器更新工事 8,539,650円 プールサイド塗装工事 1,869,000円  2 遠野中学校プールシャワー用温水ボイラー設置 861,000円		遠野中学校 ・シャワー用温水ボイラー設置			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
11,279,000	11,269,650		9,800,000		1,469,650	

事業名		プール改修事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	老朽化したプールの改修・ろ過器を計画的に更新する。	計画値	ろ過器更新・配管設備改修			
	平成23年度 宮守小学校プールろ過器更新 遠野中学校プールろ過器更新、配管設備改修（繰越） 平成24年度 青笹中学校プールろ過器更新、プールサイド塗装 平成25年度 鱒沢小学校プールろ過器更新、給水設備工事 平成26年度 綾織小学校プールろ過器更新 平成27年度 遠野西中学校プール改築					
成果	遠野中学校のプール配管からの漏水が確認されたことから、平成24年度のプール利用開始前に改修を行うため、平成23年度第6号補正で予算措置し、繰越事業として平成24年3月に工事を発注。	実績値	ろ過器更新・配管設備改修			
	契約年月日：平成24年3月23日 工期：平成24年4月2日～平成24年6月15日 完成年月日：平成24年6月15日					
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
17,347,000	17,346,000				17,346,000	

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		宮守中学校改修整備事業費				単位：円
事業内容	<p>平成25年4月の遠野西中学校開校に伴い必要となる施設の改修を行い、教育環境の整備を図る。</p> <p>平成24年度 給食搬入口増築 平成25年度 中庭整備、多目的教室実施設計 平成26年度 多目的教室改修工事</p> <p>平成24年度は、25年4月から供用開始となる総合食育センターからの学校給食搬送開始に対応するため、給食搬入口の整備を図る。</p>	計画値	給食搬入口増築			
	成果		<p>給食搬入口の増築工事を実施し、平成25年4月からの給食搬送車の受入に備えた。 また、トイレ天井の改修工事を行い、教育環境の整備を図った。</p> <p>給食搬入口増築工事 14,430,150円 トイレ天井改修工事 438,375円</p>	実績値	給食搬入口増築 62㎡ トイレ天井改修	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
17,339,000	16,497,995				16,497,995	

事業名		青笹中学校増築整備事業費				単位：円
事業内容	<p>平成25年4月の遠野東中学校開校に伴い、不足する教室の増築と既存校舎（昭和63年建設）の改修を行い、教育環境の整備を図る。</p> <p>【年度別計画】 平成23年度 基本設計、実施設計、地質調査（平成24年度へ繰越） 平成24年度 校舎増築工事、大規模改造工事、冷暖房設置工事、外構工事、備品購入 平成25年度 倉庫整備工事、外構工事</p> <p>【増築及び大規模改造工事の概要】 工期 平成24年7月から平成25年2月まで 増築 … 木造一部鉄筋コンクリート造（普通教室、図書室、PC室） 405.51㎡ 改修 … 職員室・生徒トイレ拡張、屋根・内外壁・床再塗装等</p>	計画値	冷暖房設置設備工事 外構工事 備品購入			
	成果		<p>管理室への冷暖房設備設置工事及びスクールバス乗降場所の舗装工事等施設の環境を整えると同時に、増築した教室等の備品購入を行い、教育環境の整備を図った。</p> <p>工事請負費 冷暖房設備設置工事 3,376,700円 外構工事 7,094,850円 渡り廊下改修工事 504,000円 備品購入 12,529,698円</p>	実績値	冷暖房設備設置工事 外構工事 AS舗装 1080㎡ 暗渠排水 107.7m 備品購入	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
28,820,000	25,393,958				25,393,958	

10 款	教 育 費	3 項	中 学 校 費	3 目	学 校 建 設 費
------	-------	-----	---------	-----	-----------

事業名		青笹中学校増築整備事業費（繰越明許費）				単位：円					
事業内容	<p>平成25年4月の遠野東中学校開校に伴い、不足する教室の増築と既存校舎（昭和63年建設）の改修を行い、教育環境の整備を図る。</p> <p>【年度別計画】            平成23年度 基本設計、実施設計、地質調査（平成24年度へ繰越）            平成24年度 校舎増築工事、大規模改造工事、冷暖房設置工事、外構工事、備品購入            平成25年度 倉庫整備工事、外構工事</p> <p>【増築及び大規模改造工事の概要】            工期 平成24年7月から平成25年2月まで            増築 … 木造一部鉄筋コンクリート造（普通教室、図書室、PC室）            405.51㎡            改修 … 職員室・生徒トイレ拡張、屋根・内外壁・床再塗装等</p> <p>国の補正予算交付決定に伴い、平成24年度予算を前倒しし、平成23年度から予算を繰り越す。</p>	計画値	増築・改修工事 工事監理業務								
	成果		<p>教室の増築及び既存校舎の改修により、遠野東中学校の生徒数に対応する校舎の整備を図った。</p> <p>校舎増築・改修工事</p> <table border="0"> <tr> <td>建築工事</td> <td>115,600,800円</td> </tr> <tr> <td>機械工事</td> <td>22,224,400円</td> </tr> <tr> <td>電気工事</td> <td>16,774,800円</td> </tr> </table>	建築工事	115,600,800円	機械工事	22,224,400円	電気工事	16,774,800円	実績値	増築・改修工事 増築 405㎡
建築工事	115,600,800円										
機械工事	22,224,400円										
電気工事	16,774,800円										
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳									
173,292,000	173,132,700	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源						
		51,478,000	53,300,000		68,354,700						

事業名		太陽光発電整備事業費				単位：円
事業内容	<p>公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団の支援事業である「コカ・コーラ復興支援基金の公立小中学校エコ支援事業」として遠野中学校が助成対象として採択されたことから、遠野中学校新校舎に太陽光発電パネル20kw及び蓄電池15kwhを整備する。</p>	計画値	太陽光発電 20kw 蓄電池 15kwh			
	成果		<p>太陽光発電パネル及び蓄電池の整備により、災害時の電力供給を確保するとともに、クリーンエネルギーの利用により平常時の電気料削減が図られた。 また、電力発電量や二酸化炭素排出量などを知ることができる表示装置を設置した。</p>	実績値	太陽光発電 20kw 蓄電池 15kwh	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
33,000,000	32,025,000	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				21,000,000	11,025,000	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事 業 名		芸術文化振興事業費			単 位 : 円	
事業内容	<p>1 演劇や演奏会等を行うなど、優れた芸術文化に触れる機会の充実に努める。</p> <p>2 芸術文化の高揚、活性化を図るため、芸術文化団体等へ支援を行い、活動の発表の機会と場の提供に努める。</p> <p>3 郷土の優れた芸術文化を振興するため、遠野物語ファンタジーを開催し、潤いのある市民生活の創造に努める。</p> <p>4 市民センターバレエスタジオ、遠野少年少女合唱隊の充実に図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供する。</p>	計画値	市民センター自主事業の公演数	3回		
	<p>市民文化協会加盟団体の自主事業数</p> <p>市民協働の芸術文化事業の参加者数</p> <p>市民協働の芸術文化事業の鑑賞者数</p>		12回	1,900人	8,250人	
成果	<p>1 演劇や演奏会等を行うなど、優れた芸術文化に触れる機会の充実に努めた。</p> <p>(1) 歌舞候「わ組」公演(7月21日、みやもりホール) 鑑賞者254人</p> <p>(2) わらび座舞踊舞台「遠野物語」公演(8月23日、市民センター大ホール) 鑑賞者874人</p> <p>(3) 遠野市民センターバレエスタジオ開設35周年記念公演(11月25日、市民センター大ホール) 鑑賞者612人</p> <p>2 芸術文化協会加盟15団体が自主事業として発表会を開催するなど、芸術文化の振興に寄与した。</p> <p>(1) 第7回遠野市民芸術祭</p> <p>○10月21日、合同茶会 鑑賞者345人、参加者40人</p> <p>○11月3日～4日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台合同発表会 鑑賞者785人、参加者384人(32団体)</li> <li>・総合展示会、菊花展 鑑賞者1,458人、参加者439人(22団体4個人)</li> </ul> <p>(2) 芸術文化協会等主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○芸術文化協会の自主事業数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・あえりあ遠野交流ホール2回 鑑賞者400人、参加者40人</li> </ul> </li> <li>○芸術文化協会加盟団体の自主事業数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホール6回 鑑賞者2,940人、参加者520人</li> <li>・みやもりホール5回 鑑賞者920人、参加者160人</li> <li>・あえりあ遠野交流ホール1回 鑑賞者100人、参加者30人</li> <li>・あえりあ遠野語り部ホール2回 参加者45人</li> <li>・遠野まちなかギャラリー1回 鑑賞者100人、参加者50人</li> </ul> </li> </ul> <p>3 郷土の優れた芸術文化を振興するため、遠野物語ファンタジーを開催し、潤いのある市民生活の創造に努める。</p> <p>○第38回市民の舞台遠野物語ファンタジー「～高清水・妖かし物語～ぼんず」(2月23日、24日)</p> <p>4 遠野市民センターバレエスタジオ、遠野少年少女合唱隊の充実に図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供する。</p> <p>(1) 遠野市民センターバレエスタジオ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週、金・土曜日の通常レッスン</li> </ul> <p>(2) 遠野少年少女合唱隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週土曜日の通常レッスン</li> <li>・第23回発表会を12月8日に開催した。</li> </ul> <p>中ホール 鑑賞者80人、参加者79人</p> <p>5 演劇や演奏会等を行うなど、優れた芸術文化に触れる機会の充実に努めた。</p> <p>○アンサンブル・ベルリンコンサートを10月17日(水)に開催した。</p> <p>あえりあ遠野交流ホール 鑑賞者454人</p>	実績値	市民センター自主事業の公演数	4回		
	<p>市民文化協会加盟団体の自主事業数</p> <p>市民協働の芸術文化事業の参加者数</p> <p>市民協働の芸術文化事業の鑑賞者数</p>		15回	2,293人	9,693人	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
21,994,000	20,059,339			12,949,734	7,109,605	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	1 目	社 会 教 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		都市交流推進事業費				単位：円
事業内容	1 武蔵野市との児童交流により、それぞれの地域特性を活かした体験による人づくりとまちづくりを進める。	計画値	武蔵野市児童交流派遣 遠野市小学生 20人 引率保護者 4人 市職員 3人			
	2 サレルノ姉妹都市交流により、人、文化の交流から市民の国際理解と国際協力思想の高揚を図る。		サレルノ姉妹都市交流 サレルノ国際映画祭 遠野賞贈呈			
成果	1 武蔵野市との児童交流 隔年で受入と派遣事業を行っている。平成24年度は、10月6日～8日までの2泊3日の日程で遠野市児童が武蔵野市を訪問し、吉祥寺駅周辺のウォークラリーや多摩六都科学館、ジブリ美術館見学など、遠野ではできない活動を通じて、相互に地域性の違いや生活上の共通点を理解し交流を深めた。	実績値	武蔵野市児童交流派遣 小学生 20人 保護者 4人 市職員 3人 武蔵野市参加者 16人			
	2 サレルノ姉妹都市交流 サレルノ国際映画祭に遠野賞（切り絵）を贈呈した。 また、平成26年度で姉妹都市締結30周年を迎えるイタリア・サレルノ市への市民訪問ツアーPRに係るチラシを印刷し、市民等への事業の周知を図った。		サレルノ姉妹都市交流 サレルノ国際映画祭 遠野賞（切り絵）贈呈  姉妹都市締結30周年記念ツアーPRチラシ印刷			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
962,000	909,332				909,332	

事業名		放課後子どもプラン推進事業費				単位：円
事業内容	児童館（児童クラブ）・学校・地域と連携し放課後子ども教室を開催し、安全な放課後の居場所づくりとともに、子どもたちの自主学習の習慣化を図ることを目的に開催する。	計画値	放課後子ども教室 11教室(小学校区単位)			
	放課後子ども教室は全11小学校区で開催し、学習アドバイザー、安全管理員を派遣し実施した。1教室あたり約43日。 24年度までに全小学校区で4年間実施したが、学力向上面からも効果的という意見がある一方、放課後は充分遊び、家に帰ってから学習するという形を身に付けさせたい、児童数が少ない学校では全員がどの活動にも取り組む状況であり、放課後に児童が取り組む活動が多いなどの意見が出されたことから、一部の教室は、夏休み期間中だけの実施となった。		実績値	放課後子ども教室 11教室(小学校区) 延べ12,558人参加		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,502,000	2,471,421	2,471,421				

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	2 目	公 民 館 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		公民館一般管理費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	青笹地区センター浄化槽改修工事 平成23年度事業として予算化し、工事に着手したものの、23年度中の完成には適正な工期が確保できないため、平成24年度に繰り越して工事を行う。	計画値	工事請負費 1件			
	青笹地区センター浄化槽改修工事 青笹地区センターに新たな浄化槽、排水設備等を設置し、利用者が安心して快適に使用できる設備に更新した。		実績値	工事請負費 1件		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
22,050,000	18,977,700				18,977,700	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	3 目	文 化 政 策 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		遠野文化研究センター事業費				単位：円
事業内容	遠野の文化を多角的に解明するとともに、次代を担う「人づくり」と未来を見据えた「まちづくり」を進めるため平成23年4月に設立。 遠野の文化に関する研究調査に努め、出版物の刊行やフォーラム等を開催し、研究成果の公開や啓蒙を行う。	計画値	遠野文化フォーラムの開催 1回			
	遠野の文化を広く発信するため、次の事業を実施した。 1 遠野文化フォーラムの開催 開催日時：平成24年11月3日（土）13:30～ 開催場所：あえりあ遠野交流ホール 内 容：遠野文化賞等表彰、遠野遺産認定証交付 語り部1000人認定証交付、遠野遺産活用事例発表「飯豊の熊野神社と羽黒神社」（土淵町第7区自治会）等 参加者：約250人 2 映像アーカイブ事業（一枚の写真と小さな物語プロジェクト） 展示期間：平成25年1月12日から展示開始 展示点数：写真72点、手書き資料73点 3 その他 運営委員会を4回、市民講座等を8回それぞれ開催した。 また、「遠野学」及び「マヨヒガ」を出版した。		実績値	遠野文化フォーラムの開催 1回		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
34,421,000	30,868,443			5,640,610	25,227,833	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	3 目	文 化 政 策 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		遠野「語り部」1000人プロジェクト事業費				単位：円
事業内容	遠野の豊かな文化を継承・発展させるため、多様なジャンルの「語り部」を遠野の大切な人的文化資源と位置づけ、「昔話」「食」「郷土芸能」「歴史」「生業」の5ジャンルの「語り部」1000人を育成し、遠野の賑わいの主役として活用し、交流人口の拡大に貢献する。				計画値	語り部認定者数(累計) 600人
						語り部スポット 2カ所
成果	平成24年度の認定者数48人(昔話2人、子ども語り部34人、歴史6人、食4人、生業2人)認定累計数579人となった。 また、平成23年度に引き続き中心市街地の空き店舗を利活用し語り部スポットを2カ所開設し、中心市街地の賑わいの創出に資することができた。				実績値	語り部認定者数(累計) 579人
						語り部スポット 2カ所
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
2,088,000		1,590,294				一般財源 1,590,294

事業名		柳田國男没50年記念事業費				単位：円
事業内容	柳田國男没50年を記念し、「遠野物語」を通じた遠野の文化と魅力を広く市民と共有するとともに、柳田國男と日本民俗学について国内外の多くの関係者に情報発信するため、博物館特別展と国際フォーラムを開催する。				計画値	国際フォーラムの開催 1回
						博物館特別展の開催 1回
成果	柳田國男没後50年記念国際フォーラムを開催し、柳田國男の業績と遠野の魅力国内外に発信できた。 また、柳田國男の生涯をテーマに博物館特別展を開催した。				実績値	国際フォーラムの開催 1回
	1 柳田國男没後50年記念国際フォーラム 開催日時：平成24年8月23日(木)～24日(金) 開催場所：あえりあ遠野交流ホール もみじ テーマ：21世紀における柳田國男 参加者数：23日約200名、24日約160名  2 博物館特別展 開催期間：平成24年6月9日～9月30日 テーマ：柳田國男の生涯 入館者数：12,384人					博物館特別展の開催 1回
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
6,610,000		6,115,598				5,000,000 1,115,598



10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	4 目	図 書 館 博 物 館 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		図書館費				単位：円
事業内容	市民の様々な学習要求に応えるため、図書館システムを使い、図書館資料や情報を収集・整理して図書館資料の貸出し、読書相談、調査相談業務など読書活動の推進を図る。 また、移動図書館車の効果的な運行を推進する。	計画値	図書館利用者	19,300人		
	市民へ貸出		80,600冊			
			移動図書館車貸出	10,300冊		
			学校図書館への貸出	13,400冊		
成果	図書の貸し出しや図書館教室等の活動を通じて、子ども達の本に親しむ機会が増え、読書環境の整備がなされた。  ①図書館教室の開催(小学校5校) ②多読者表彰の推進(2回) ③調べ学習による図書貸出し(小中校10校) ④テーマ別図書展の開催(8回) ⑤読み聞かせのひろば(12回) ⑥移動図書館車の巡回運行(全地域対象) ⑦施設貸出しの推進(小学校10校、児童館等10館、地区センター4施設) ⑧調査相談(レファレンス)業務(304件)	実績値	図書館利用者	22,080人		
	市民への貸出		72,142冊			
			移動図書館車貸出	11,618冊		
			学校図書館への貸出	13,600冊		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
20,379,000	20,101,141			18,722	20,082,419	

事業名		博物館費				単位：円
事業内容	市民の学習ニーズの多様化に対応し、登録博物館として郷土の歴史・文化の調査研究、資料の収集と保存及び記録を進める。 また、特別展・博物館講座等を開催し、研究成果を広く市民に公開し発信する。	計画値	博物館入館者	36,700人		
	博物館講座等の受講者		870人			
成果	特別展「柳田國男の生涯」を開催し、遠野の情報を広く市内外に発信した。児童生徒を対象とした博物館教室等を開催し、郷土の歴史、文化、民俗などの学習機会を提供し、市民の学習ニーズに答えた。 震災以降、団体観光客が減少しており、入館者数の目標は未達成となったが、市内の児童生徒向けの博物館教室を積極的にPRしたことにより、小中学校の学校利用が増加し、博物館講座等の受講者数は目標を達成することができた。	実績値	博物館入館者	28,014人		
	博物館講座等受講者		909人			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
10,476,000	9,977,227			6,757,816	3,219,411	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	4 目	図 書 館 博 物 館 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		ブックスタート事業費				単位：円
事業内容	1歳児健康相談時に、赤ちゃんと保護者を対象に、温かい子育ての時間をもつきっかけをつくるため、「ボランティアグループわらべ」による絵本の読み聞かせと、絵本とバックを配布する事業。平成23年度からは、1歳6カ月児健康診断時にも絵本とバックを配布している。				計画値	読み聞かせ回数 12回 対象者 200組
	成果	前年度に引き続き、1歳6カ月健康診断の機会も活用し、より多くの対象者へ機会を増やした。 平成24年度対象者 182組 実績 ・ 1歳児健康相談配布 63組 ・ 1歳6カ月健康診断配布 103組 ・ 配布率 91.2%				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
400,000	332,302			316,000	16,302	

事業名		とおの昔話村整備事業費				単位：円
事業内容	とおの昔話村は、昭和61年の開村から25年以上が経過し、展示グラフィックや映像ソフトの劣化、施設及び映像機器の老朽化が著しく、入村者数は減少傾向にある。魅力のある展示への改装、高齢化社会に対応した施設のバリアフリー化を図る。  展示リニューアル工事 改修工事 指定管理者制度の導入				計画値	展示工事 一式 改修工事 一式 指定管理者制への移行
	成果	とおの昔話村展示リニューアル工事、改修工事を計画通り実施し、中心市街地の観光の拠点施設としてふさわしい施設を完成することができた。 また、施設の名称を公募し「とおの物語の館」に名称変更した。平成25年4月27日のリニューアルオープンに向けて指定管理者制度を導入、株式会社遠野を指定管理者に指定した。期間は平成25年4月1日～平成28年3月31日。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
311,599,000	310,892,300	1,200,000	291,400,000		18,292,300	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	4 目	図 書 館 博 物 館 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		とおの昔話村整備事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	とおの昔話村内の旧小竹蔵改修工事において、外壁左官工事に十分な養生期間を要する必要があるため平成23年度内の完成が見込めないため、繰越をした改修工事を実施する。とおの昔話村全体の管理事務所とするほか、1階部分の一部を展示スペースとして公開する。				計画値	旧小竹蔵改修工事 一式
	改修工事を実施し、1階部分には事務所機能のほか、「昭和の暮らし」をテーマとした展示を設け、施設全体の魅力を高めることができた。					旧小竹蔵改修工事 一式
成果					実績値	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
20,525,000	20,455,250		19,400,000		1,055,250	

事業名		遠野蔵の道ギャラリー施設改修事業費				単位：円
事業内容	平成23年度に中心市街地活性化基本計画に係る関係団体の再配置が検討され、駅前物産センター2階にあった遠野町第6区自治会館を遠野蔵の道ギャラリー1階に移転することとなり、遠野蔵の道ギャラリーの一部を自治会館に改修する工事を施工する。  ・自治会館への改修工事 ・地元自治会への管理委託				計画値	自治会館整備  地元自治会への管理委託
	遠野蔵の道ギャラリー施設改修工事を実施し、1階創作活動室を遠野町第6区自治会館に改修した。平成25年1月から施設管理を地元自治会に委託し、地域と協同で施設の管理運営を行う体制を構築することができた。					自治会館整備  地元自治会への管理委託
成果					実績値	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
14,982,000	14,487,000				14,487,000	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	5 目	文化財調査保護費
------	-------	-----	-----------	-----	----------

事業名		文化財調査保護費				単位：円
事業内容	市内文化財調査により文化財の市指定を推進し、郷土の文化財保護と周知継承に努め、市民の郷土理解と郷土愛の醸成を図る。 郷土芸能の保存継承を目的として映像記録保存を行うと共に、保存団体の活動を支援するため、必要な用具等の整備に対して支援を行う。	計 画 値	文化財保護審議会 2回 民俗芸能映像記録 1件 郷土芸能団体補助 5件 市指定文化財説明板設置件数(累計) 56件			
	成果		11件(登坂家住宅及び庭園、佐々木喜善生家、板沢佐々木家、工藤家、宮守佐々木家、小林荒物雑貨店、早池峯神社サワラ、新山神社ヒバ、大森の大谷地、砥森神社のアカマツ)を市指定文化財として新たに指定した。 市指定文化財早池峯神社神門の屋根葺替工事に対し5,491,000円を補助した。 また、郷土芸能の備品整備等として5団体(塚沢神楽、湧水神楽、横田田植踊、暮坪虎舞、平倉神楽)に補助するとともに、映像記録を実施。郷土芸能の保存継承の支援に努めた。	実 績 値	文化財保護審議会 1回 民俗芸能映像記録 1件 郷土芸能団体補助 5件 市指定文化財説明板設置件数(累計) 80件	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,337,000	7,071,838			17,894	7,053,944	

事業名		埋蔵文化財発掘調査費				単位：円
事業内容	文化財保護法に基づき、市内約500ヵ所確認されている埋蔵文化財包蔵地および隣接地における各種開発行為に対して、分布調査、試掘調査、工事立会、本発掘調査を実施し、埋蔵文化財の保護に努める。 また、調査資料の整理を行って報告書を作成し、遺跡の記録保存を図るとともに、公開、活用によって郷土学習および調査研究に資する。 文化財体験教室を開催し、埋蔵文化財に対する理解と文化財保護思想の啓発に努める。	計 画 値	埋蔵文化財包蔵地に関する照会への回答 71件 試掘調査 13件 本発掘調査 1件			
	成果		増加する埋蔵文化財包蔵地に関する照会に対して適切に対処し、開発行為と文化財保護の円滑な調整を行った。 住宅建築に伴う栃内野崎遺跡の本発掘調査を4月10日から6月12日に実施し、縄文時代後期の土器29箱分、石器約5,000点、土偶などが出土し、配石や土坑などの遺構を検出した。 小中学生と保護者を対象に、文化財体験教室を7月7日(土器作り)、7月29日(勾玉作り)、12月26日(土偶作り)の3回開催し、延べ45人が参加した。	実 績 値	埋蔵文化財包蔵地に関する照会への回答 141件 試掘調査 6件 本発掘調査 1件 出土遺物室内整理作業 土器 29箱分 石器 約5,000点	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,704,000	7,388,474	1,306,000			6,082,474	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	5 目	文化財調査保護費
------	-------	-----	-----------	-----	----------

事業名		遠野遺産認定事業費				単位：円
事業内容	<p>市民から推薦された地域資源を「遠野遺産」として認定し、地元住民による遺産の保存、環境整備などの活動を支援して、市民協働で保護することにより、活気ある地域づくりを推進する。</p> <p>活動の支援は市民協働課と連携し、活動に対する補助金の適用や助言等を行う。</p>	計画値	認定件数	公募数		
			ガイドブック	3,000部		
成果	<p>新規遺産10件(欠ノ上稲荷神社、沢田駒形神社、山口さんさ踊り、飯豊神楽、土淵しし踊り、鱒沢神楽、喜清院シダレ桜、中斉夫婦カツラ、上鱒沢桜並木、綾織三社神社)を認定し、累計数が124件となった。表示板の設置、全遺産を掲載したパンフレット3,000部を作成配布、広報遠野での紹介により遺産保護活動が促進された。</p> <p>また、みんなで築くふるさと遠野推進事業を活用した環境整備事業等(鍋倉公園、加茂神社、村兵稲荷神社、繫稲荷神社、綾織駒形神社、千本カツラ、一ノ渡八坂神社、青笹しし踊り)が実施され、市民協働で地域づくりが進んだ。</p>	実績値	認定件数	10件		
			ガイドブック	3,000部		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,833,000	3,803,454			3,700,000	103,454	

事業名		文化的景観保存事業費				単位：円
事業内容	<p>柳田國男著書『遠野物語』の舞台となり、文学と風土が融合した遠野独特の景観を日本の原風景として価値付けし、国民共有の文化的景観として保存していくため、「遠野 土淵山口集落」の重要文化的景観選定に向けた学術調査、地元住民との協議等を実施し、国に申出する。</p> <p>調査および地元住民との協議内容等を整理し、調査報告書、保存計画書としてまとめる。</p>	計画値	保存調査委員会	2回		
			地域説明会	2回		
成果	<p>「遠野 土淵山口集落」の重要文化的景観選定に向けた学術調査、保存調査委員会開催、地元住民との協議等を経て、国に重要文化的景観として追加選定の申出を行い、平成25年3月27日付け文部科学省告示第51号で選定を受けた。</p> <p>調査および地元住民との協議内容等を整理し、調査報告書、保存計画書としてまとめ、関係機関等に配布した。</p>	実績値	保存調査委員会	2回		
			地域説明会	4回		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,552,000	3,001,826	1,304,000			1,697,826	

10 款	教 育 費	5 項	社 会 教 育 費	5 目	文化財調査保護費
------	-------	-----	-----------	-----	----------

事業名		千葉家重要文化財指定整備活用事業費				単位：円
事業内容	国指定重要文化財千葉家住宅を保護するために、平成23年度に実施した取得予定物件の鑑定評価について、現時点の価格を得るため再鑑定評価を行い、文化庁国庫補助事業を導入して公有化する。	計画値	重要文化財千葉家住宅の土地18筆及び建物12棟それらに付随する工作物及び立木、動産の再鑑定評価と公有化			
	取得予定の土地18筆243,530.66㎡(うち指定土地11,763㎡、指定外土地231,767.66㎡)、建物12棟(うち指定建物7棟、指定外建物5棟)、それに付随する工作物77ヵ所(うち指定工作物11ヵ所、指定外工作物66ヵ所)、立木19,222本、收藏品699項目の再鑑定評価を委託して実施した。 しかし、所有者の死去に伴う相続確定に時間を要したため、平成24年度中に公有化することができず、公有化のため公有財産購入費 129,645,000円を次年度に繰り越した。		実績値	重要文化財千葉家住宅の土地18筆及び建物12棟それらに付随する工作物及び立木、動産の再鑑定評価と公有化		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
133,104,000	2,628,180				2,628,180	

事業名		千葉家重要文化財指定整備活用事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	東日本大震災により崩落した重要文化財千葉家住宅の石垣を修復するために、文化庁国庫補助事業を導入して所有者が実施する災害復旧事業に対して費用の一部を補助する。平成23年度に実施予定だったが、凍結時期を避けて施工する必要があったため、平成24年度に実施することとなった。	計画値	補助金 2,089,000円			
	国及び市の費用の補助により、崩落した石垣及び孕んだ周辺石垣、延長16.3m、高さ2.7mについて、積み直しと、蛇籠、裏込石による構造補強工事を円滑に実施し、復旧することができた。		実績値	補助金 2,089,000円		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,090,000	2,089,000				2,089,000	

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	1 目	保 健 体 育 総 務 費
------	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		競技・イベントスポーツプログラム推進事業費			単位：円
事業内容	競技スポーツ・スポーツ少年団の技術、体力向上を図るため、各種目団体を育成・支援する。 また、指導者の育成を図る。			計画値	事業補助 3 団体
	遠野市体育協会を通して各競技への支援を行い、3 種目 3 名が国体へ出場した。(空手道、馬術、ボウリング) スポーツ少年団では、空手道、一輪車の 2 種目 4 単位団が全国大会へ出場した。その他県大会、東北大会においても優秀な成績を収めた。 (遠野・上郷・宮守空手道、遠野一輪車クラブ) 市内サッカースポーツ少年団、中学校、高校サッカー部を対象にトップレベルの指導者を招聘し、競技力向上を図った。 (講師：小川章氏、菊池新吉氏、小笠原満男氏、岩清水梓氏)				実績値
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
11,876,000	11,563,436				11,563,436

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	2 目	学 校 給 食 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		学校給食事業費			単位：円
事業内容	学校教育における給食は、成長期にある児童・生徒に栄養バランスのとれた食事を提供し健康増進を図るとともに、望ましい食習慣の養成、好ましい人間形成などの目標を達成するため、衛生管理を徹底し、安全・安心でおいしい給食の提供に努める。  ・年間の給食実施回数：小学校 170回、中学校 168回 ・給食供給人数：2,405人			計画値	年間供給食数 407,048食 米飯回数 小 130回 中 129回 パン回数 小 40回 中 39回 学校給食食材に占める 地場産物使用割合 65%
	給食には遠野産の食材を積極的に利用し、地産地消の推進と消費拡大を図るとともに、栄養バランスのとれた給食を安全かつ確実に提供することができた。また、食育と地産地消を推進する活動の一環として「遠野旬を食べよう給食」を6回実施して、農業生産者や給食センター職員、児童生徒らが一堂に会して、食の大切さや地域の食文化等について語り合うことにより、児童生徒が食に対する理解を深めることができた。				実績値
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
236,097,000	235,353,778			110,928,517	124,425,261

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	3 目	体 育 施 設 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		体育施設管理費				単位：円
事業内容	1	遠野市民センター施設・遠野運動公園指定管理者基本協定等に基づき、体育施設の施設設置目的達成に向けて、効率的な運営及び維持管理を指定管理者が実施する。基本協定において市のリスク分担に該当する施設修繕及び備品・原材料の購入を行う。	計画値	指定管理	1 件	
	2	東日本大震災の後方支援活動拠点として活用した遠野運動公園多目的運動広場を修繕する（費用は全額県負担金）。また、市内体育施設の大部分を自衛隊の活動拠点として開放したため、市民の利用が集中して損傷したサッカー場B面を野芝での復旧ではなく、クレイ(土)グラウンドとして復旧する。		運営・維持管理	10施設	
成果	1	市民が利用する体育施設の効率的な運営及び維持管理により、市民への快適な利用を提供した。指定管理料 73,070,000円 施設修繕4件、原材料（水路グレーチング3件） 備品購入2件（プールフロア、市民体育館用ボールキャリアー）	実績値	指定管理1件		
	2	遠野運動公園多目的運動広場等修繕工事請負費 23,479,050円 遠野市民サッカー場B面改修工事請負費 36,943,200円 うち支払額15,000,000円。 例年がない大雪と低温のためチャンピオンサンドの製造出荷が3月から4月中旬以降に遅れるため、工期を平成25年4月30日に延長し、工事費23,683,000円を平成25年度へ繰り越した。		運営・維持管理	10施設	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
144,113,000	119,600,396	23,479,050		4,513,594	91,607,752	

事業名		体育施設管理費（線越明許費）				単位：円
事業内容	1	市民体育館西側の壁面に亀裂が入り改修の必要があることから、外壁、内壁の改修、並びに換気口を設置する。 市民体育館壁面改修工事 市民体育館西側（駐車場側）壁面部分の改修工事	計画値	改修工事	1 件	
	2	設計業務を委託した上で、改修工事を実施。施設の不具合箇所の改善、機能維持が図られた。 ・市民体育館壁面改修設計業務委託料 1,365,000円 ・市民体育館壁面改修工事 23,172,450円  亀裂補修は、壁面の突出部分の解体撤去を行い、フラットな形状で復旧した。また、採光や換気にも配慮するため、高窓を設置。壁面北側の機械設備の換気用ガラリは、錆びていたため新規へ改修。解体撤去を行わなかった鉄筋コンクリート部分は、劣化により空隙が生じている箇所へ注入材を充填、塗装まで施工し、耐久性を確保した。		設計委託	1 件	
成果	1		実績値	改修工事	1 件	
	2			改修工事	1 件	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
28,140,000	24,537,450				24,537,450	



10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	3 目	体 育 施 設 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事 業 名		健康増進体育施設整備事業費（繰越明許費）			単位：円
事業内容	遠野市民サッカー場B面をクレイ（土）グラウンドとして復旧する改修工事のため、排水設計を実施する。	計画値	設計委託 1件		
	遠野市民サッカー場排水設計業務 全体計画、グラウンド表面排水計画、周辺排水計画				
成果	排水設計を委託し、成果品として報告書を作成した。	実績値	設計委託 1件		
	遠野市民サッカー場排水設計業務 493,500円 ・全体計画（集水面積計算等を含む） ・グラウンド表面排水計画（造成計画含む） ・周辺排水路計画（既設水路接続終末処理等）				
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
8,677,000	493,500				493,500

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	4 目	食 育 推 進 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事 業 名		食べ物が育てる元気な遠野っ子事業費			単位：円
事業内容	子どもたちが、生涯にわたって明るく充実した生活を送るためには、「食」が基本であることの認識に立ち、市内の小中高生を対象に、子どもたちの発達段階に応じた食育事業を推進する。	計画値	毎日、朝食をとる子どもの割合の増加 93.0%		
	1 子どもの食育事業 （1）ちびっこ栄養教室（小学校の児童とその家族） （2）中学生食生活応援教室（中学校の生徒とその家族） 2 大人になる前の食育事業 （1）高校生健康生活定着事業（高校生とその家族）				
成果	1 ちびっこ栄養教室 望ましい食の基礎知識や興味を大切にしながら簡単な食事作りなど、体験の場を提供した。 17カ所 210名（全児童館） 1カ所 15名（土淵小学校）	実績値	毎日、朝食をとる子どもの割合の増加 93.3%		
	2 中学生食生活応援教室 自分の健康と食生活の関係について正しく理解できるよう、家庭科の授業をとおして支援した。 1カ所 10名（小友中学校） 3 高校生健康生活定着事業 健全な食生活を主体的に実践できるよう、食生活面での自立を支援する取り組みとして講演会や調理実習を実施した。 健康づくり講演会 1校 260名（緑峰高校） 食生活改善講習会 2校 54名（遠野高校・遠野緑峰高校）  小学生ちびっこ栄養教室の参加者は増加したものの、朝食摂食の定着までにはいたらなかった。 食生活の基本は、家庭にあることから今後も遠野市食育推進計画に基づき、望ましい食習慣の定着が図られるよう支援する。				
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
592,000	512,733				512,733

10 款	教 育 費	6 項	保 健 体 育 費	4 目	食 育 推 進 費
------	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		総合食育センター整備事業費（継続費）				単位：円
事業内容	<p>遠野学校給食センター施設及び宮守学校給食センター施設の老朽化並びに今後の少子化に伴う給食提供数の減少が見込まれることから、統合による効率的及び効果的な総合食育センター施設の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合食育センター建築工事</li> <li>・建築附帯施設（厨房機器）工事</li> <li>・総合食育センター建築工事監理業務委託</li> <li>・配送車両、調理器具及び事務什器等の備品整備</li> </ul>	計画値	建築工事	一式	建築附帯施設（厨房機器）工事	一式
	外構工事		一式	工事監理委託	一式	調理器具等備品
成果	<p>総合食育センター建築工事及び建築附帯施設（厨房機器）工事が完了し、配送車両（5台）、調理器具及び事務什器等の備品を整備した。平成25年4月3日に開所式を行い、学校給食の提供を開始した。</p>	実績値	建築工事	一式	建築附帯施設（厨房機器）工事	一式
	防風塀設置工事		一式	工事監理委託	一式	調理器具等備品
			配送車両	5台	事務什器	一式
予 算 額	決 算 額	財 源				
		内 訳	内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
(現年分) 1,063,753,000	1,057,951,371	317,040,000	671,500,000		69,411,371	
(通次繰越分) 95,000,000	95,000,000	38,589,000	54,500,000		1,911,000	
(合計) 1,158,753,000	1,152,951,371	355,629,000	726,000,000		71,322,371	